

# Fruitful DDM 2020 「今、広告主はテレビプランニングの 何に未来を見ているか?」

#### <DDM ROOM>

2020年11月24日(火) 16:10-16:50

株式会社ADKマーケティング・ソリューションズ





# 生活者総合調査を活用した データ・プランニングで攻めるか?

デジタルへのアロケーション論で攻めるか?

# ひと昔前の話

#### 戦術1/ TV×Digital最適化 ADKプランニングメソッド

ネットを介してあらゆるスクリーン体験がつながる時代。

マルチスクリーンユーザーに対応したコミュニケーション

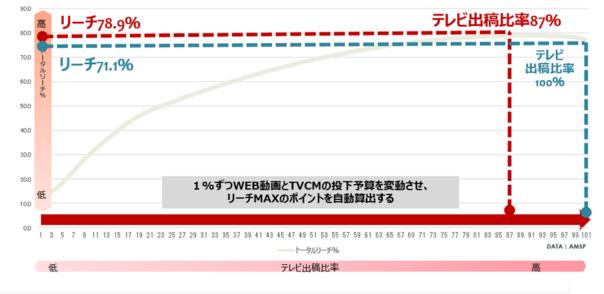
(=MSP: Multi Screen Planning)を推奨



#### MSP配信予算の規定

# スポットプランとYouTube配信プランを掛け合わせると

TV 87%: Web (YouTube) 13% 獲得リーチ / 78.9%





よりダイレクトに 費用対効果を見る視点のクライアントが増えたこと すなわち、 行動のKPIベースのプランニングが潮流だと感じる

# I.

#### エージェンシーサイドから見た、昨今のマーケティングトレンド

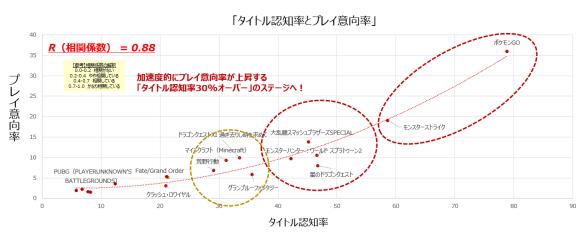
#### ゲーム・アプリ系

#### 競合各社のプレイ意向率とタイトル認知の相関を分析 ベンチマーク企業を目標に認知KPIを設定

#### I.定量調査: KPI設定(自社および他社タイトルの認知率&プレイ意向)

10月キャンペーンで(特にタイトル認知率30%前後から)

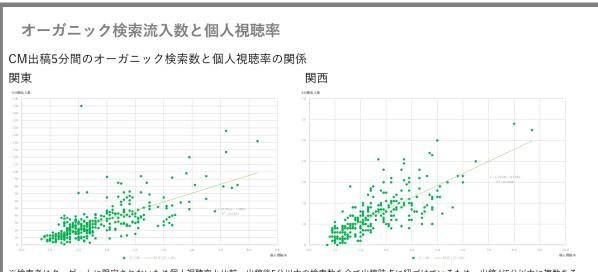
#### 加速度的にプレイ意向率が上昇する、タイトル認知率30%オーバーを目指す!



※Data Source: 2019年8月弊社自主調査より、タイトル認知率⇒あなたが名前を知っている」ゲームをお選びださい。プレイ意向⇒名前を知っているうち、あなたが遊んだことのある」ゲームをお選びださい。

#### ネットショップサポートサービス

#### 広告認知とオーガニック検索の相関を分析 時点レベルでの検証結果を次回プランニングに反映



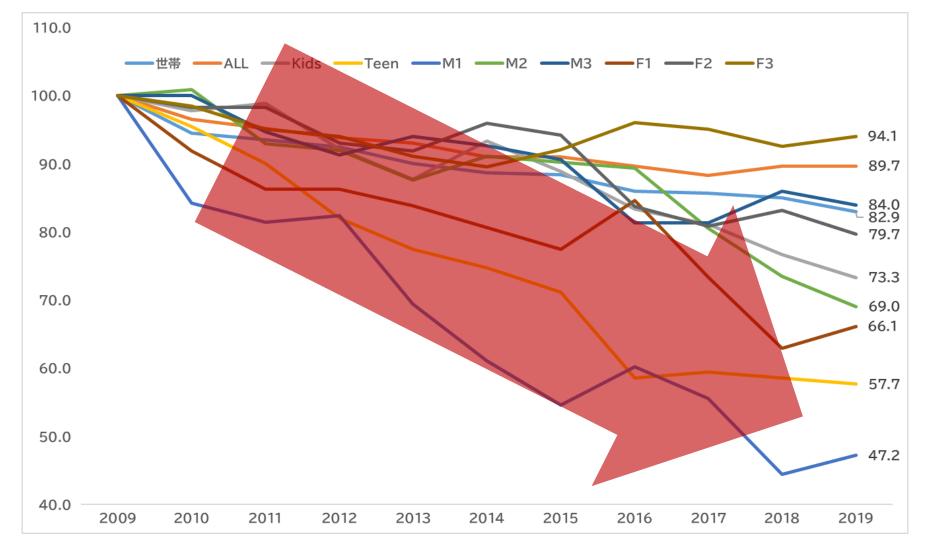
※検索者はターゲットに限定されないため個人視聴率と比較。出稿後5分以内の検索数を全て出稿時点に紐づけているため、出稿が5分以内に複数ある 場合は検索数がダブルカウントされています。

多少のばらつきはあるものの、出稿後5分以内のオーガニック検索数は、出稿時点の個人視聴率と正の相関がある。

© 2020 ADK Marketing Solutions INC. ALL RIGHTS RESERVED.

#### 視聴率・日本の広告費トレンド

#### 関東5局 2009年~2019年 視聴率推移 ビデオリサーチ



### 視聴率・日本の広告費 トレンド

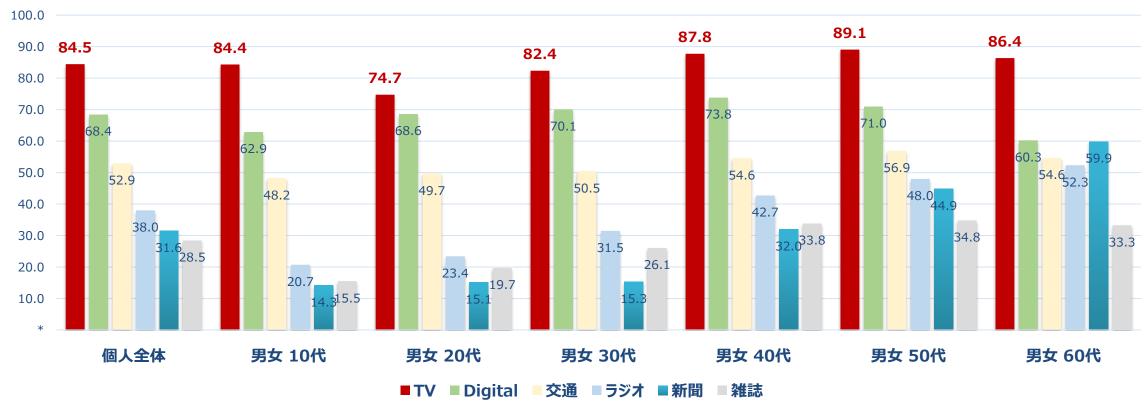
#### 日本の広告費 媒体別推移 2019 電通 20,000 テレビ ●テレビ(地上波) BS/CS 15,000 インターネット ラジオ 新聞 -雑誌 10,000 **ーー**インターネット ----交通 5,000 ------屋外 折込 0 — -その他 2009 2010 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2011 2012

# エージェンシーサイドから見た、昨今のマーケティングトレンド

テレビがデジタルに追い抜かれる? テレビは費用対効果を説明し辛い? だから、テレビの効果に懐疑的に・・・?

## 日常の接触メディア(年代別/全国主要7地区)

# 各年代共通でTVが最も日常接点があり身近なメディアである



年代別日常接触メディア/全国主要7地区

Data: Video Research ACR/ex 2020年4月-6月地区 : 7地区計(東京50Km圏+関西+名古屋+北部九州+札幌+仙台+広島)



# テレビが<mark>懐疑的</mark>と言われるからこそ伝えたい テレビの本質的な価値

# スケールの壁をぶっ壊せ ウェビナー







<スタートアップ企業の経営・マーケッターの皆様>

- <u>・デジタルマーケティングに</u>限界を感じている
- ・次なる成長の一歩はマスマーケティング
- ・テレビCMのプランニングノウハウを知りたい



今日はたっぷりそのヒントをお持ち帰りください!





#### <プランニング篇> リスク低減の根幹は?

プロダクト・ターゲット・マーケティング課題が 異なっていたとしても、唯一変わらない 普遍的なプランニングの核をお話しします Chapter 01.

#### <効果測定篇> 効果の振り返りを考える

グロースの為には、正しいトラッキングと振り返りが超重要 ADKで行っている効果測定をお話しします Chapter 02.



重要なことは テレビメディアの投資対効果を上げるという視点

この視点においては 従来のプランニングでは通用しなくなっている



『効率良くCMを届ける』はもちろんのこと 『リアルターゲットへ効率良くCMを届ける』ことが重要 ADKは一歩先へ踏み込んだTVプランニングを実現

# Beyond Age, Beyond Gender

従来のデモグラによるマスメディアプランニングからの脱却

通常バイイング時、 使用のデモグラデータ

VR視聴率データ

性・年代別の視聴率 データによるプランニング 視聴量から視聴質へ

TVISION INSIGHTS

専念視聴データによる 質を伴ったプランニング 意識・価値観を考慮した 視聴データを把握

Switch Media LAB
SMART

ポテンシャルターゲットの TV接触状況を把握

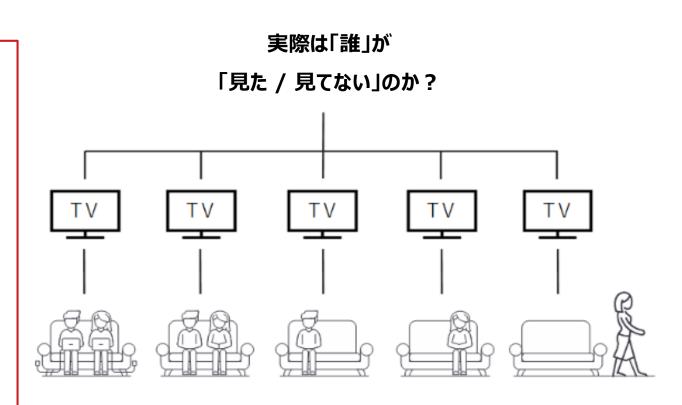




14

# TVISION INSIGHTSとは?

「アテンション」で テレビの価値を 可視化する 世界で唯一の会社です



誰がテレビの前にいて「<u>注視しているのか</u>」を 顔/人体認識技術によりフルパッシブで取得

= 世界で唯一のテレビの「アテンション」データをご提供

© 2020 ADK Marketing Solutions Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

# どのようなデータを取得しているか?

#### ご家庭に最先端の人体認識技術を組み込んだ調査機器を導入し「リアルな視聴態勢データ」を取得







16

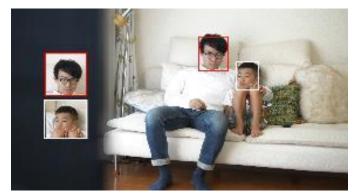
データ取得方法についてのご紹介動画もご覧ください

https://www.youtube.com/watch?v=4IhACgKnTnI

## 「誰が/どう見ているのか?」テレビ視聴態勢を取得、データ化

## <

#### 誰が見ているのか(個人特定)

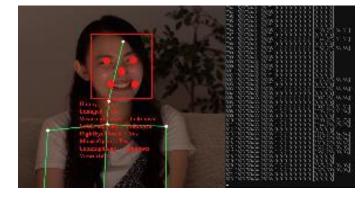




TVISIONが開発した顔・人体認識技術を使って 自動的に個人を識別

#### どう見ているのか(視聴態勢)





ながら視聴などテレビ画面を どのように見ているのかを計測

データ取得方法についてのご紹介動画もご覧ください

https://www.youtube.com/watch?v=4IhACgKnTnI



#### ご提供データの例:時間帯別ヒートマップ

❖ VIXAI MF1 全CM (5局平均值:0.52) 2019-08-19~2019-09-15													
	日テレ(0	).60)	テレ朝(0.40)		TBS(0.45)		テレ東(0.44)		フジ(0.64)				
	月火水木			土 日		土 日		土 日		土 日			
05:00	深夜:0.1	10	深夜: 0.18		深夜:0.14		深夜: 0.15		深夜:0.17				
06:00 07:00 08:00	朝: 0.56		朝: 0.46	±日日 中: 0.37	朝: 0.25		朝: 0.32		朝: 0.68				
09:00 10:00	午前: 0.51	土日日	午前: 0.17		午前: 0.12	土田田	午前: 0.86	土田田	午前: 0.31	土田田			
11:00 12:00	昼:0.58	Ф:	昼: 0.25		昼: 0.20	中:	昼: 0.38	中:	昼: 0.54	中:			
13:00 14:00 15:00	午後: 0.44	0.59	午後: 0.30		午後: 0.13	0.60	午後: 0.34	0.49	午後: 0.36	0.78			
16:00 17:00 18:00	タ方: 0.63		夕方: 0.41		夕方: 0.31		夕方: 0.37		夕方: 0.90				
19:00 20:00 21:00 22:00	プライム : (	0.77	プライム: 0.54		プライム: 0.65		プライム: 0.50		ブライム: 0.75	75			
23:00 24:00 25:00	プライム2:	0.55	プライム2:0.43	i	プライム2:0.38	}	プライム2:0.36		プライム2: 0.52				
26:00 27:00 28:00	深夜:0.	10	滦夜: 0.18		深夜:0.14		深夜: 0.15		深夜:0.17				

- 局ノーム(ステーションパワー)は日本テレビとフジテレビが高く、 この2局にシェアを寄せることを推奨

# ディパートに集約し、局時間帯別に「滞在」「注視」が高い枠を特定

#### <u>ご提供データの例:1時間ごとヒートマップ</u>

日テレ(0.60)							テレ朝(0.40)					TBS(0.45)					テレ東(0.44)						フジ(0.64)												
	月	火	水	木	金	$\pm$	日	月	火	水	木	金	$\pm$	日	月	火	水	木	金	$\pm$	日	月	火	水	木	金	$\pm$	日	月	火	水	木	金	$\pm$	日
05:00	0.10	0.18	0.22	0.11	0.22	0.12	0.35	0.16	0.01*	0.04	0.11	0.23	0.16*	0.20*	0.00*	0.30*	0.32*	0.00*	0.00*	0.14*	0.02*	0.02*	1.18*	0.25*	0.00*	0.89*	0.58*	0.03*	0.51	0.57	0.34	0.18	0.08	0.37	0.04
06:00	0.48	0.36	0.41	0.37	0.32	0.58	0.47	0.52	0.49	0.47	0.55	0.47	0.22	0.29	0.36	0.21	0.06	0.05	0.17	0.58*	0.33	0.26	0.25	0.28	0.34	0.19	0.27*	0.27*	0.63	0.60	0.47	0.87	0.58	0.38	0.9
07:00	0.71	0.63	0.64	0.70	0.73	0.73	0.62	0.44	0.47	0.48	0.70	0.53	0.57	0.71	0.10	0.46	0.30	0.31	0.46	0.50	0.77	0.22	0.07	0.22	0.43	0.06	0.87*	0.47	0.84	0.72	0.70	0.64	0.76	1.09	0.2
08:00	0.61	0.55	0.69	0.35	0.43	0.30	0.78	0.34	0.14	0.32	0.11	0.14	0.15	0.73	0.11*	0.43	0.18	0.27*	0.03	1.15	0.47	0.51*	0.89	0.54*	0.49*	0.38	0.62*	2.04	0.41	0.42	0.15	0.75	0.60	1.27	0.6
09:00	0.39	0.31	0.82	0.59	0.60	0.38	0.53	0.10	0.17	0.25	0.16	0.26	0.14	0.62	0.01	0.15	0.05	0.16	0.07	1.04	0.71	1.42*	1.67*	0.38*	2.71*	0.72*	0.68*	1.47	0.56	0.25	0.30	0.09	0.25	0.71	1.5
10:00	0.52	0.35	0.74	0.35	0.42	0.61	0.60	0.02	0.27	0.04*	0.23	0.09	0.42	0.30	0.35	0.20	0.25	0.08*	0.09	1.02	0.42	0.26*	1.15*	0.00*	0.00*	0.00*	0.36	1.41*	0.51	0.23	0.29	0.25	0.38	0.81	0.6
11:00	0.21	0.48	0.52	0.40	0.55	0.44	0.36	0.11*	0.30	0.17	0.14	0.37	0.24	0.20	0.20	0.14	0.13	0.38	0.18		0.48					0.03*		0.68	0.73	0.71	0.41	0.78	0.45	0.55	0.8
12.00			0.66	0.74	0.81	0.20	0.65	0.10	0.21	0.05	0.38	0.68	0.41	0.34	0.08	0.12	0.24	0.15	0.36	0.80	0.46	0.12*	0.15*	0.54*				0.33	0.45		0.51	0.34	0.32		-
13:00		0.62	0.41	0.31	0.42	0.40	0.55	0.03*	0.39	0.28	0.08	0.27	0.06	0.54	0.10	0.06	0.07	0.15	0.08		0.28	U	0.00*			0.43*	0.34	0.10	0.36	0.07	0.63				
14:00		0.30	0.62	0.38	0.37	0.35	0.72	0.01*		0.25*	0.86	0.35	0.08	0.40		0.01*			0.00*	0.62	0.41		0.17				0.57	0.06	0.42		0.16				-
15:00				0.45	0.56	0.93	0.71		0.28			0.25		0.73	0.04	0.27	0.19	0.26			0.72	0.50*										0.29			
16:00		0.23	0.33	0.18	0.47	0.59	0.66	0.20	0.43	0.59	0.31	0.17	0.21	0.34	0.13		0.28	0.23		0.96	0.53		0.63			0.00*		0.98	0.55	0.00	0.87	0.85		0.55	
17:00			0.66	0.33	0.59	0.94	0.77	0.06	0.32	0.35	0.43	0.29	0.45	0.40	0.40		0.46	0.16			0.43	0.56*	0.01				0.41		0.75	0.55			0.46		
18:00			0.68	0.61	0.92	1.01	0.54	0.26	0.57	0.55	0.61	0.74	0.26	0.58	0.74	0.23	0.50	0.28		0.24				0.06*		0.14*			1.07	1.72	1.45	1.13	1.14	1.36	
19:00			0.58	0.44	1.09	0.53	0.87	0.65	0.30	0.71	0.43	0.99	0.18	0.63	0.34	0.32	1.01	0.79	0.43	1.08	0.87	0.22	0.68	0.47	0.25	0.44	0.76	0.94	0.52		0.57	0.86			
20:00			0.73	0.69	0.72	0.64	1.02	1.25	0.43	0.77	0.31	1.60	0.34	0.32	0.23	0.13	0.35	0.69	0.38	1.03	1.00	0.12			0.77										
21:00		0.52	0.70	1.05	1.05	0.45	0.80	0.88	0.40	0.11	0.41	0.54	0.38	0.63	0.29	0.94	0.50	0.66	0.52	0.51	0.81		0.13	0.59	0.30	0.20	0.90	0.51	0.51	0.59	0.65		0.44		-
22.00	0.02		0.47	0.70	1.23	0.90	1.21	0.36	0.38	0.58	0.48	0.25	0.53	0.38	0.45	1.31	0.76	0.95	0.58	0.32	0.66		0.42	0.20		0.35			0.58					0	-
23:00			0.29	0.54	0.00	0.07	1.07	0.13	0.55	0.67	0.00	0.50	0.23	1.05				0.11	0.49	0.38	0.22		0.55	0.08	0.26	0.21	0.17	1.11		0.18				0.59	
24:00			0.22	1.12	0.28	0.48	0.27	0.15	0.57	0.39	0.20	0.39	0.20	0.44				0.57	0.90		0.29						0.97		0.46					0.36	-
		0.22			0.13		0.23	0.07*				0.96																		0.76					
		0.00*		0.00*	0.10	0.00	0.00*	0.21*		0.24*				0.20*	0.00*			0.00*	0.00*	0.50*	0.58*	0.00*	0.00*	0.00*	0.00	0.00	0.10	0.01	0.10	0.14	0.00				-
								0.00*													0.21*	0.00*								0.09*					

- 全日
- プライム帯濃いめ
- 午前、午後、深夜 は薄め
- コの字
- 土日日中薄め

- 逆L
- 土曜日タテ濃いめ
- 日曜日タテ薄め

- 逆L
- 午前(特に9時台)を 濃いめ
- コの字
- 夕方濃いめ





© 2020 ADK Marketing Solutions Inc. ALL RIGHTS RESERVED.



#### 大規模サンプルと豊富なプロフィール属性で詳細な分析がいつでも自由に可能

## 大規模サンプル

関東/関西エリアで大規模な テレビ視聴パネルを構築

関東1都6県

世帯 2,000 個人 5,000

関西2府4県

世帯 2,000 個人 5,000

# 豊富な プロフィール属性

デモグラ以外に、職業や住居 形態、ライフスタイルなどで テレビデータの分析が可能

アンケート項目数 170



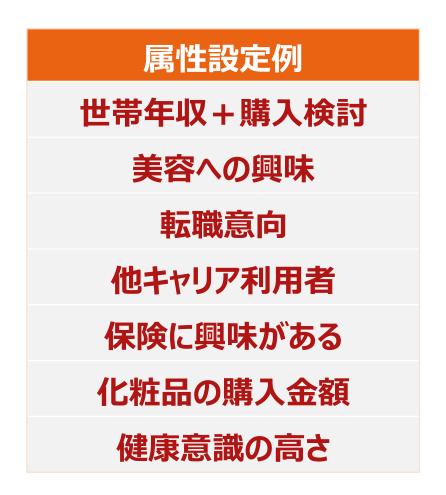


© 2020 ADK Marketing Solutions Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

## プロフィール属性のイメージ

## 豊富なプロフィール属性で広告主様の商品ターゲットでテレビデータの分析が可能

業種	通常の設定
自動車	M2
日用トイレタリー	F2
人材/教育	M1/M2
通信	世帯/M1
金融	M3
化粧品	F1/F2
食欠米斗	M2



## テレビデータの取得方法

#### 機械式調査で個人/世帯のテレビ視聴データを精度高く取得

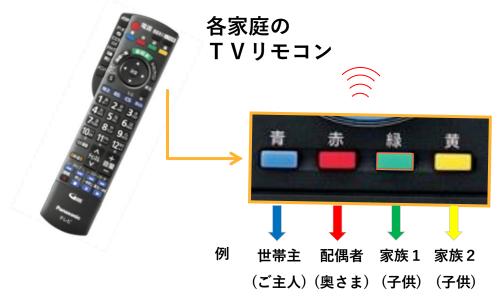
STEP1:調査機器を設置

調査機械を調査モニタの自宅に郵送 テレビ前にSTARBOを取付け



STEP2:テレビリモコンの操作

テレビリモコンの【色・左右ボタン】 で個人視聴データを取得



© 2020 ADK Marketing Solutions Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

## 画面イメージ(一部) ※自動車メーカーの週次CM出稿量グラフ

## 複雑な操作は必要なく簡単にテレビ視聴データを可視化



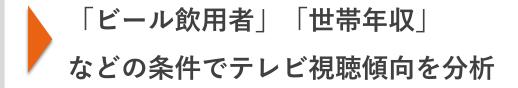
© 2020 ADK Marketing Solutions Inc.

## テレビCMの様々な課題解決データ

#### SMARTにより広告主様のテレビCMの課題解決のデータとして活用



デモグラでのターゲティング に限界を感じる





リアルタイムにCMリーチを把握し、 不足層に追加施策を実施したい

リーチが不足しているセグメントを 分析し、デジタル広告で補完



自社だけでなく、競合の出稿 状況を把握し比較したい

競合の状況を把握し、より効率的な プランでの出稿が可能に!

## 取引実績(一部)

#### 業種、出稿量に関係なくテレビCMの課題感が強い100以上の企業と多く取引































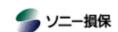










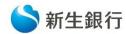






















































『効率良くCMを届ける』はもちろんのこと 『リアルターゲットへ効率良くCMを届ける』ことが重要 ADKは一歩先へ踏み込んだTVプランニングを実現

# Beyond Age, Beyond Gender

従来のデモグラによるマスメディアプランニングからの脱却

通常バイイング時、 使用のデモグラデータ

VR視聴率データ

性・年代別の視聴率 データによるプランニング 視聴量から視聴質へ

TVISION INSIGHTS

専念視聴データによる 質を伴ったプランニング 意識・価値観を考慮した 視聴データを把握

Switch Media LAB
SMART

ポテンシャルターゲットの TV接触状況を把握

# ADKのTV Planning & Buying Mission

局選定

局シェア

ゾーニング

番組評価

時間帯/枠評価

# I.

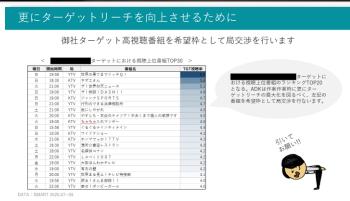
### エージェンシーサイドから見た、昨今のマーケティングトレンド

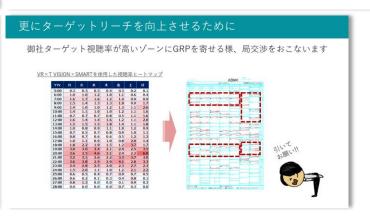


#### リアルターゲット視聴率データ算出方法

リアルターゲット視聴率=【VR】デモグラ視聴率×【TVI】専念視聴率×【SMT】リアルターゲット含有率

	視聴	の量	=	Vic	deo Rese	arch Ltd.			視聴	の量	の質	Į T	<u>&gt;&gt;&gt; \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \</u>	101	<b>\</b>	<b>■</b> 7	見聴	の質		ĕ s	M A	RT	
YTV	月	火	水	木	金	±	日	YTV	月	火	水	木	金	İ	日	YTV	月	火	水	木	金	±	日
5:00	0.6	0.6	0.7	0.6	0.7	0.6	0.3	5:00	0.6	0.6	0.8	0.8	0.5	0.5	0.2	5:00	1.3	1.4	1.1	1.3	1.1	1.1	1.
6:00	1.7	1.7	1.6	1.6	1.7	1.1	0.7	6:00	0.6	0.6	0.8	0.6	0.6	0.6	0.6	6:00	2.0	2.0	1.9	2.0	1.9	1.5	1.
7:00	2.7	2.5	2.3	2.2	2.3	1.5	1.3	7:00	0.7	0.7	0.7	0.6	0.6	0.7	0.7	7:00	2.0	2.2	2.0	2.2	2.1	1.7	1
8:00	2.8	2.3	2.6	2.4	2.6	1.8	3.6	8:00	0.5	0.6	0.5	0.5	0.7	0.6	0.5	8:00	2.5	2.6	2.2	2.8	2.6	1.6	3
9:00	2.3	2.0	2.0	2.1	2.5	2.0	4.3	9:00	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.7	0.7	9:00	2.6	2.6	2.4	3.0	2.7	1.7	3.
10:00	1.8	1.6	1.7	1.6	1.8	2.0	2.1	10:00	0.7	0.6	0.6	0.5	0.7	0.6	0.8	10:00	2.4	2.4	2.1	2.8	2.3	2.0	2
11:00	1.4	1.3	1.3	1.2	0.9	1.8	2.1	11:00	0.6	0.5	0.5	0.6	0.5	0.6	0.7	11:00	1.8	1.8	2.0	2.5	1.8	2.1	2
12:00	2.6	2.5	2.4	2.6	2.4	1.8	2.8	12:00	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.7	12:00	2.6	2.3	2.6	3.3	2.3	2.4	2
13:00	2.4	2.6	2.2	2.4	2.5	1.6	2.8	13:00	0.7	0.6	0.8	0.7	0.7	0.7	0.7	13:00	2.6	2.6	2.6	3.5	2.1	2.1	2
14:00	1.9	1.9	1.8	1.8	1.6	1.4	2.0	14:00	0.5	0.4	0.5	0.5	0.7	0.8	0.6	14:00	2.5	2.6	2.5	3.2	2.3	2.0	2
15:00	1.7	1.6	1.4	1,5	_ 1.5	1 5	2.0	15:00	0.5	0.3	0.5	0.5	0.6	0.7	0.6	15:00	2.3	2.4	2.0	2.8	2.1	2.1	- 2
16:00	1.5	M	F1 ₹	見聴≊	経0.9)	2.1	2.5	16:00		MF	-1○.專	「念祷	見聴率	<u>«</u> 0.7	0.6	16(00	リア	ルタ	ーゲ	ッキ	接	軸率	$\rightarrow$
17:00		1.5	1.5	1.6	1.5		2.5	17:00	0.6	0.8	0.6	0./:	0./:	0.8	0.6	17:00	1./	1.9	2.0	2.2	1.6	2.7	2
18:00	3.7	3.5	3.3	3.4	3.2	5.6	3.3	18:00	0.6	0.8	0.7	0.5	0.5	0.6	0.6	18:00	3.0	2.8	2.8	3.0	2.4	4.4	2
19:00	6.0	4.9	5.8	3.7	4.6	5.6	6.7	19:00	0.6	0.7	0.6	0.6	0.6	0.5	0.6	19:00	3.9	3.4	4.0	3.9	4.2	3.6	4.
20:00	6.2	5.5	6.1	5.1	4.3	5.0	9.4	20:00	0.6	0.7	0.7	0.6	0.7	0.6	0.7	20:00	4.3	3.6	4.2	4.4	3.4	3.4	6.
21:00	5.5	5.1	4.7	4.0	5.5	5.6	5.9	21:00	0.5	0.6	0.6	0.6	0.7	0.7		21:00	4.0	4.1	3.4	3.4	3.3	4.6	4
22:00	5.0	4.5	3.4	4.1	5.9	4.5	4.8	22:00	0.7	0.8	0.9	0.7	0.7	0.6	0.7	22:00	4.3	4.1	2.9	3.5	3.7	4.2	3
23:00	4.0	4.1	3.1	3.8	3.1	3.4	3.9	23:00	0.6	0.7	0.8	0.5	0.8	0.8	0.6	23:00	3.8	3.6	2.9	3.1	2.4	3.5	3
24:00	2.6	2.2	1.7	1.7	2.1	2.4	2.4	24:00	0.6	0.9	0.6	0.6	0.6		1.0	24:00	2.7	2.5	2.4	2.0	1.8	2.5	2
25:00	1.3	1.0	0.8	0.9	1.1	1.1	0.9	25:00	0.5	0.5	0.5	0.7	0.8	0.6	0.7	25:00	1.7	1.8	1.6	1.6	1.7	2.0	1
26:00	0.7	0.5	0.3	0.5	0.8	0.7	0.6	26:00	0.7	0.4	0.4	0.5	0.5	1.1	0.1	26:00	1.5	1.3	1.3	1.3	1.4	1.7	1
27:00	0.7	0.5	0.2	0.4	0.6	0.5	0.5	27:00 28:00	1.1	2.7	0.3	0.0	0.1	1.8	0.7	27:00	1.4	1.2	1.2	1.1	1.2	1.4	1
28:00	0.6	0.4	0.2	0.4	0.5	0.4	0.5		0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.6	0.0	28:00	1.3	1.0	1.2	1.0	1.1	1.3	1





# スケールの壁をぶっ壊せ ウェビナー







<スタートアップ企業の経営・マーケッターの皆様>

- <u>・デジタルマーケティングに</u>限界を感じている
- ・次なる成長の一歩はマスマーケティング
- ・テレビCMのプランニングノウハウを知りたい



今日はたっぷりそのヒントをお持ち帰りください!





#### <プランニング篇> リスク低減の根幹は?

プロダクト・ターゲット・マーケティング課題が 異なっていたとしても、唯一変わらない 普遍的なプランニングの核をお話しします Chapter 01.

#### <効果測定篇> 効果の振り返りを考える

グロースの為には、正しいトラッキングと振り返りが超重要 ADKで行っている効果測定をお話しします Chapter 02.





© 2020 ADK Marketing Solutions Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

### テレビCMの効果を上げるための指標

#### CM効果を上げるためにはターゲットリーチやターゲット含有などを見る必要がある

#### 従来の指標(経営層が気にする指標)

GRPからいきなりCM効果を見るだけでは、CM効果は上げられない

GRP (アクチュアル) 売上など (CM効果)

#### 本来見るべき指標(CM効果を上げるための指標)

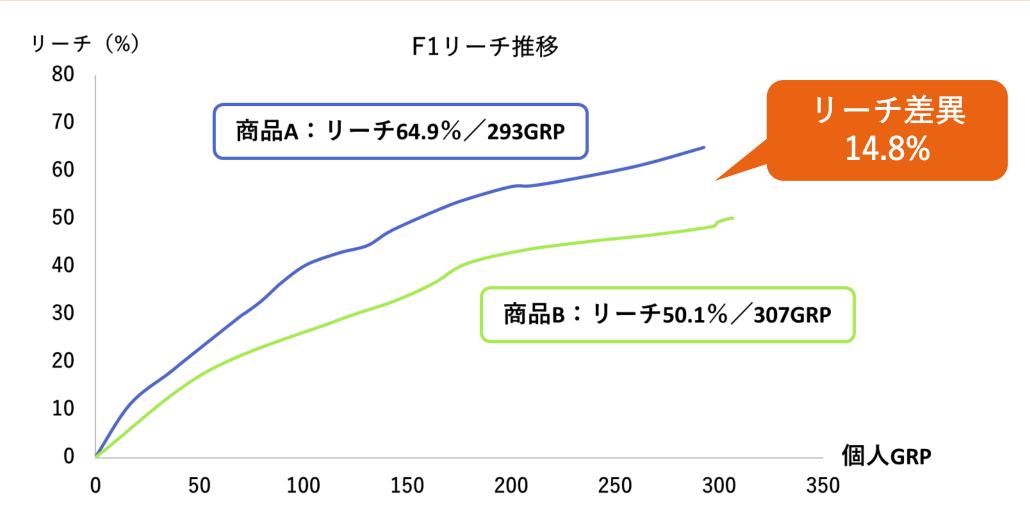
CM効果を上げるためには、指標を細分化し改善ポイントを探る必要がある

**GRP** (アクチュアル) ターゲット 含有 ターゲットリーチ

商品/メッセージ 認知率 売上など (CM効果)

### ターゲットリーチとターゲットGRPどちらを見るべき?

#### 同程度の出稿量でも出稿プラニングによりリーチに大きな差を生じる



## リーチ改善のソリューション:TRO(タイムCM リーチ オプティマイザー)

#### タイム番組の検討時にパーコストのみでは、バイイングを間違う可能性がある



2億9,100万円

<トータル金額>

2億8,900万円

59.3%

**<トータルリーチ>** 

64.8% (+5.5%)

491万円 <トータル1%あたりの金額> 446万円 (45万円改善)

- TROでできること
- ①トータルリーチが最適な番組組合せを可視化
- ②商品ターゲットで細かく分析
- ③数万パターンの組合せを、数分で分析完了

● こんな課題に最適

課題①:タイムはパーコストで購入検討しているが、番組間で重

複視聴者はいないか?

課題②:複数番組のリーチ分析は組み合わせが何千通りとなっ

てしまい最適な組み合わせを分析できない

### CM認知効果のソリューション: CMオーディエンスリサーチ

#### ログベース(機械式調査)で判定したテレビCM接触者に直接アンケート実施

#### 特徴

#### テレビ視聴ログ







アンケート調査

テレビCMの最適フリークエンシーやCM接触回数による認知度やイメージ、態度変容などを測定可能

#### アウトプットイメージ

#### ※医薬品Aの事例

	n	CM視聴経験	品興味	CM好感			
全体	775	82.6		33.8		35.9	
CM未接触者	75	66.7		21.3		24.0	
CM接触者(1回以上)	700	84.3		35.1		37.1	
CM接触回数3 回以上	632	85.1		35.6		36.7	
CM接触回数7 回以上	505	85.9		36.2		38.0	
CM接触回数10回以上	430	85.6		36.3		37.4	

テレビCMの接触回数ごとの商品興味やCM好感度 を明らかににし、最適なCM接触回数を決定





© 2020 ADK Marketing Solutions Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

### 累計100社以上の広告主と取り組み、豊富な実績から様々な課題に対応可能

#### クライアントの課題

• 自社のビジネスKPIにテレビCMが寄与していたのかを知りたい

ご提供分析

KPI分析

自社と競合のテレビCM出稿のパフォーマンスを比較するとどうか?またそのパフォーマンス差の要因はどこにあるのか?



競合差分分析

• アテンションを最大化するような提供番組の組み合わせやスポットの ゾーン配分は?



A-URシミュレーション

• 売上とクロスメディアでの広告出稿をモデル化し、最適な広告予算の 配分を知りたい



**A-MMM** 

#### 高度な専門チーム: 課題解決を導くデータサイエンティスト集団









KATSUYA NAGANO



**RISA YOSHIOKA** 



KATSUHIRO SOGA



**SHOGO TANABE** 



YUHENG HUANG

東京大学大学院で計量経 済学を学んだ後、人工知能 ジョイン!

世界で初めて、テレビの視聴に携わる。 質とCM認知度の相関関係 を証明した男。

大学院でスパコン京を使った シミュレーションを学んだ後、大 のスタートアップを経て弊社に 手Webグループ企業で全傘 下データの利活用プロジェクト

> TVISIONの一般社員で2番 目の古株。Tableau専門書 の著者でもある。

大学院でメディカル系を学ん だ後、大手メーカー、外資ス タートアップを経て、弊社にジョ

社内の便利ツールを多数生 み出すデータサクセスチームの 潤滑油。

数多くのゲーム企業の険しい 道程を経た後に、データサイエ ンス専門の受託企業で働く。 その後、弊社にジョイン。 ゲームのことは大体知ってる。

大学院で情報理論を学んだ 後、大手メーカー、大手SIer を経て、弊社にジョイン。 世界的なデータサイエンスのコ ンペKaggleの銀メダルを保持。

奥さんとうさぎが好き。

東京大学大学院で計量経 済学を学びつつ、シンクタンク と弊社のインターンを経て、最 終的に弊社にジョイン。 四川出身。

- 様々なバックグランドを持つ分析チーム(AIスタートアップ、SIer、ゲーム、アカデミック・・・)
  - 大学院卒/書籍執筆/Kaggleメダルホルダーなど高い専門性を持つメンバー多数

## 事例ご紹介: A-UR(アテンション・ユニークリーチ)シミュレーション

#### クライアントの課題

テレビのバイイング時にアテンションベースでのユニークリーチ(A-UR)を最大化するようなタイム番組の組み合わせやスポット絵柄の選定ができないか?

#### ご提供ソリューション

- 提供候補番組のなかで、複数の番組フォーメーション(=番組の組み合わせ)を考え、どのフォーメーションで一番A-UR(アテンションユニークリーチ)が高まるかをシミュレーション
- 番組購入コストも加味し、最も最 適なA-UR番組フォーメーションを 選定した



© 2020 ADK Marketing Solutions Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

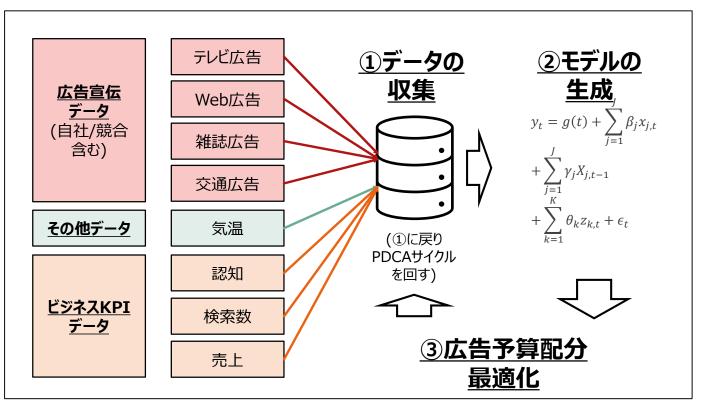
## 事例ご紹介: A-MMM (アテンション・マーケティング・ミックス・モデリング)

#### クライアントの課題

• 売上や検索数等ビジネスKPIとクロスメディアでの広告出稿その他さまざまデータをモデル化し、最適な広告予算の配分を知りたい。テレビ広告を増やせばいいのか?減らせばいいのか?インターネット広告との比率はどうしたらいい?

#### ご提供ソリューション

- テレビ、インターネット、雑誌、OOH など様々な広告媒体への出稿とク ライアントが追いかけているビジネス KPIをモデリング
- テレビ出稿をアテンションベースで評価し、最適な広告の予算配分はどのようになるかモデルで導き、効果的なPDCAサイクルを確立した



### ADKのテレビ効果測定事例①





#### CMオーディエンスリサーチの活用



何回の接触で広告が認知されるのかを分析。 広告出稿における効率的なフリークエンシーを明らかにする。

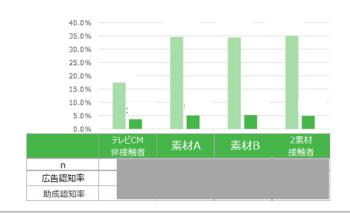
#### CM接触回数別広告認知率





#### CMログリサーチ 分析例② クリエイティブ別広告効果

素材別に記憶に残る広告であったか、狙った広告効果を得られたかを明らかにするとともに、 複数素材への接触における効果を明らかにする。



SMART視聴モニターとマクロミル社モニターの重複者に対し、アスキング調査をかけることによって 実測のリーチ判定が行われた視聴者に対して認知・その他意識KPIのトラッキングを行った

# ADKのテレビ効果測定事例②



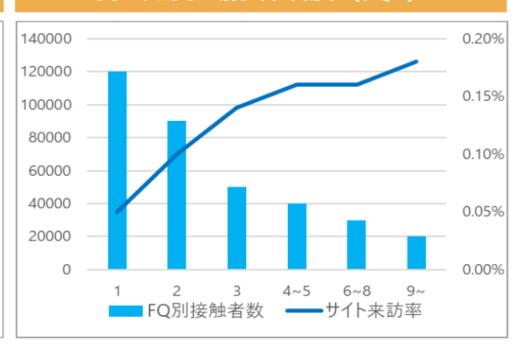
#### ADK DMPの活用

#### 局曜日時間帯別 サイト来訪効率(ダミー)

#### サイト来訪者が接触していたCM枠を評価する。 INDEXが高いほどサイト来訪者が多く含まれている枠

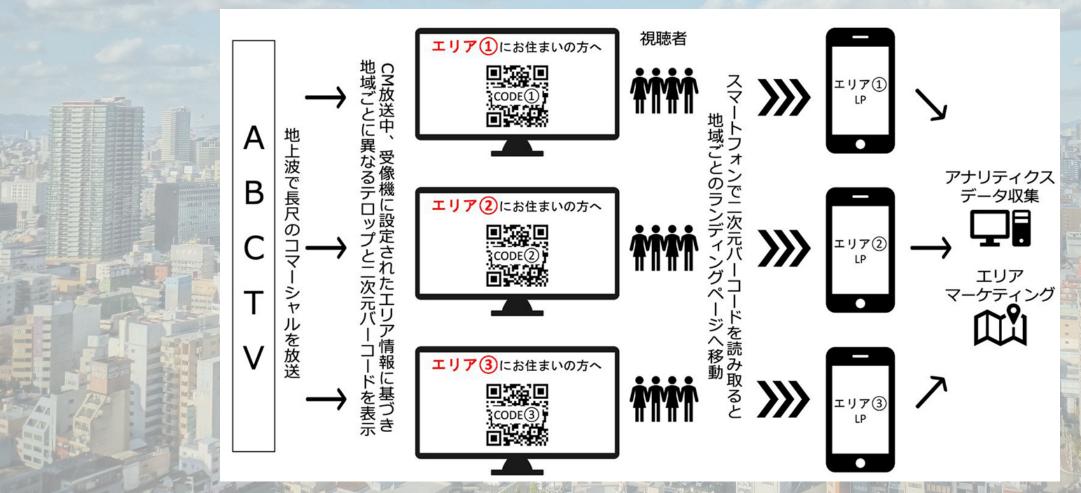


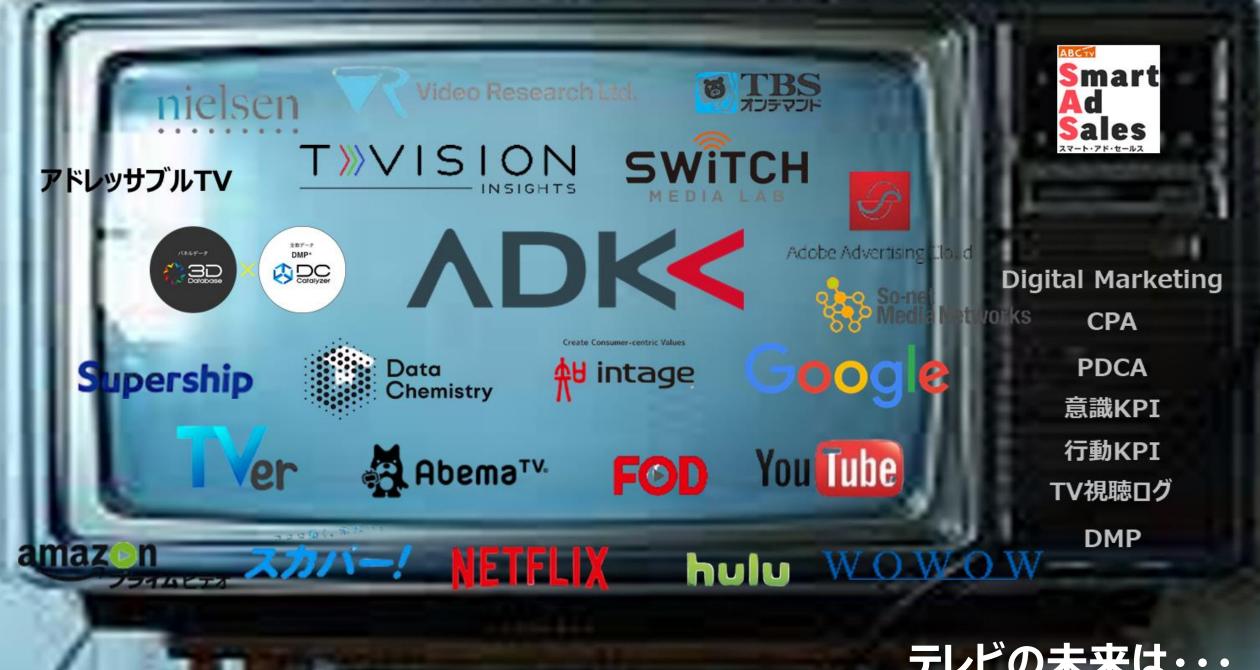
#### フリークエンシー別サイト来訪率(ダミー)



ADK保有のDMP DC Catalyzerを活用。テレビ視聴ログとサイトタグで収集されたデータを突合。 <u>サイト来訪率が高いCMポジションを可視化したり、来訪</u>率が高いフリークエンシーを明らかにした

## ABCが地域別にコンテンツを出しわけ プレアドレッサブルTVの実証実験を開始





© 2020 ADK Marketing Solution RESERVED. テレビの未来は・・・

テレビの未来を見るには データやデジタルはもちろん大事、それ抜きでは未来は見ることが出来ない。

でも、それだけでは片付けられない思いとか、仲間やクライアントさんとの議論、そう言うのも、すごい大事だと思う。

効率至上主義から見たら無駄と言われるかもしれないけど その無駄に思えるものの中からしか生まれてこない良さが、 データを意味あるものにすることもあるし、楽しかったりするし、大切な事なんだって信じて、 またこの2・3年後、さらに加速度的に進化するであろう、 テレビの未来のことを考えながら仕事をしていこう

